

※ 今週のアウトルック (12/30~1/3)

先週は、ドル円は相変わらず足踏み状態、クロス円は円安基調の回復という状況でした。週の後半はクリスマス休暇明けからの実質的な新年度相場となり、NYダウの上昇基調を反映しているようです。

今週は、東京市場が年末年始で薄商いとなる中、このままリスクオンムードを継続し、ドル円、ユーロ円などはレジスタンスブレイクとなるのが、まずは注目されます。

先週のドル円は、相変わらず109円台後半のレジスタンスに阻まれたままでした。クリスマス休暇の薄商いの中、上昇エネルギー不足といった状況です。

今週は新年度を迎える中、NY市場などを中心に市場参加者が戻り、レジスタンスブレイクを成し遂げられるかどうか、まずは注目されます。

東京市場の薄商い時に、大きく動く可能性も考慮しておく必要はありそうです。

ドル円の予想レンジは109円から111円です。

先週のユーロ円は、121円台前半から回復し、週末には122.5円付近までまで到達しています。このまま122.5円付近のレジスタンスをブレイクできれば、上昇トレンド回復という状況です。

今週はまず、122.5円付近のレジスタンスをブレイクできるかどうか注目されますが、NYダウの上昇トレンドが衰えず、リスクオンムードの変化がなければ、ブレイクできる可能性は高いようにも思います。

ユーロ円の予想レンジは121円から124円です。

ポンド円は、141円付近のサポートラインを確認した形となり、再び上昇基調を回復しています。今週は、147円から148円付近のレジスタンスをブレイクできるかどうか注目されますが、リスクオンムードが加速されない限りは、五分五分と考えています。

ポンド円の予想レンジは141円から150円です。

NYダウの好調さは、このまま加速しても減速しても、年末の波乱要因となる可能性があります。年末から年明けに向けて、NY市場の動きも十分に注意する必要はありそうです。

\* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。